

おえかきひろば通信 vol.26 tel.090(3946)0906

盛り上がりました！コマ回し



松井山手で白熱した「コマ1グランプリ」。優勝者のしゅうくんは司会のとしくんからお盆いっぱいのコマをプレゼント！

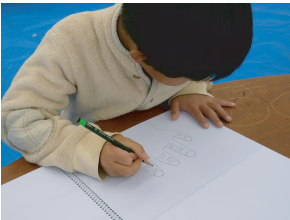
1月はお正月気分を楽しもうと透明素材を使った「カレンダー」にはじまり、コマ作りやカルタ作りなどを季節を感じる課題を楽しみました。遊びを含んだ造形活動は、どの子どもたちも夢中になって、いつも以上に熱中して取り組んでいました。

カレンダー作りでは文字を書くところから行いました。数字を書いたりするのはみんな大好きで、「1月と2月だけ書いてあとは宿題！」にしていたのですが、12月分まで一気に書き上げてしまう子もちらほら。肝心のカレンダー制作に力尽きてしまう子もいましたが、透明素材をいろんな飾りに使っておもしろいカレンダーになりました。

盛り上がったのは「コマ作り」。簡単にできるコマを提案しましたが、後はそれぞれが工夫を凝らしてよく回るように改良！松井山手・長尾ではトーナメント方式で「コマ1グランプリ」を開催しました。負けて悔しがる子(くみ先生が一番くやしがっていたようですが)、待ち時間にさらに改良をする子など大いに盛り上がりました。

2月は、またまた「ぬいもの」に挑戦！大きい子も小さい子もミニクッション作りを行います。指先を器用に、集中力を高めることを目的としています。お楽しみに！

デッサンに挑戦しています



今年から余った時間に鉛筆画に挑戦しています。

幼児さんは、「自分の手形」をなぞり描きし、内側の手のしわ、外側のつめなどを観察して付け足したり、小学生やなれてきた子には広げた手のひら、いろんなポーズ

の手を見て描く練習をしてもらいました。学校などの人物を描く課題では、「手」や顔の表情が一番難しく感じる個所で、ほとんどの子どもが苦手とする所です。たくさん観察してたくさん描くことで形のとらえ方にどんどん慣れていきます。

教室では、小さい時からのデッサンはあまり推奨していません(創造力を育てることを重点においているので)、造形活動と平行することで観察力や集中力を養うことにつながると、少しずつ取り入れています。

最初から「本物そっくりに描く」とことよりも、「ものの形がどのように成り立っているのか」、鉛筆の「線を伸ばす工夫」を指導しています。ですから、スケッチブックには大人の目から見て「本物そっくり」とは思えないものもたくさんあるかもしれません。しかし、ご家庭でも「いっぱい観察してるね」「よく見てるね」と存分にほめてあげてください。上達の一番の近道だと思います。



- 八尾教室 / 第2・4月曜日 16:00-18:00
- 松井山手教室 / 毎週火曜日 16:00-18:00
- 東香里教室 / 第2・4水曜日 16:00-18:00
- 阿倍野教室 / 第1・3木曜日 16:00-18:00
- 枚方教室 / 毎週金曜日 15:00-18:00
- 長尾教室 / 毎週土曜日 14:00-17:00

月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6
	◆オリジナルクッション ～布に絵を描こう～ ◆持ち物・なし		◆オリジナルクッション ～布に絵を描こう～ ◆持ち物・なし	◆オリジナルクッション ～布に絵を描こう～ ◆持ち物・なし	◆オリジナルクッション ～布に絵を描こう～ ◆持ち物・なし
8	9	10	11	12	13
◆オリジナルクッション ～布に絵を描こう～ ◆持ち物・なし	◆オリジナルクッション ～ぬいものに挑戦～ ◆持ち物・なし	◆オリジナルクッション ～布に絵を描こう～ ◆持ち物・なし		◆オリジナルクッション ～ぬいものに挑戦～ ◆持ち物・なし	◆オリジナルクッション ～ぬいものに挑戦～ ◆持ち物・なし
15	16	17	18	19	20
	◆鉛筆画 ～よくみて描こう～ ◆持ち物・なし		◆オリジナルクッション ～ぬいものに挑戦～ ◆持ち物・なし	◆鉛筆画 ～よくみて描こう～ ◆持ち物・なし	◆鉛筆画 ～よくみて描こう～ ◆持ち物・なし
22	23	24	25	26	27
◆オリジナルクッション ～ぬいものに挑戦～ ◆持ち物・なし	◆鉛筆画 ～よくみて描こう～ ◆持ち物・水彩絵の具	◆オリジナルクッション ～ぬいものに挑戦～ ◆持ち物・なし		◆鉛筆画 ～よくみて描こう～ ◆持ち物・水彩絵の具	◆鉛筆画 ～よくみて描こう～ ◆持ち物・水彩絵の具

- お休みや振り替え(長尾・松井山手・枚方)の場合は事前にご連絡ください。
- 絵の具や持ち物の忘れ物が目立ちます。ご家庭でもう一度ご確認ください。

1枚ずつカルタ作りしました



全部そろって作品展で展示するのが楽しみです！

持ち物のおしらせ

12月に制作したかばんを教室のレッスンバックとして、毎回ご持参ください(スケッチブック、鉛筆(2B)+消しゴムを入れてください)。

子どもたちも随分描くことにも集中できるようになってきました。時間の余った時などに課題を出して絵を描いていくようになりますので、ご協力よろしくお願いたします。